

タウル・マタン・ルアク(本名:ジョゼ・マリア・デ・ヴァスコンセロス)東ティモール民主共和国大統領
H.E. Mr. Taur Matan RUAK (José Maria de Vasconcelos)
President of the Democratic Republic of Timor-Leste



1. 生年月日 :1956年10月10日(59歳)

2. 出身地 :バウカウ県バギア郡

3. 家族構成 :イザベル・ダ・コスタ・フェレイラ夫人(元法務副大臣)
との間に1男(ケサディップ)2女(ロラ, タマリサ)。

4. 経歴 :

1968年 デイリの小学校卒業

1975年～ インドネシアによる併合を受け, フレテリン(東ティモール独立革命戦線)の武装組織ファリンティルの武装闘争に参加

1979～86年 シャナナ・グスマン・ファリンティル最高司令官(現首相)の指揮下, 東ティモール東部でゲリラ活動を続行(1979年3月, ビケケ県でインドネシア国軍により拘束されるも23日後に逃亡)

1983年 東部作戦司令官に就任(同年中に西部作戦司令官に転任)

1986年 作戦司令官に就任

1992年11月 シャナナ・グスマンが逮捕されたのを受け, 参謀長に就任

1998年 3月 ファリンティル副司令官に就任

1999年12月 ポルトガル議会より人権賞受賞

2000年 8月 シャナナ・グスマンを引き継いでファリンティル最高司令官に就任

2001年 2月 移行政権国軍司令官就任(ファリンティルが国軍に移行)(准将に昇格)

2002年 5月 東ティモールの独立回復と同時に国軍司令官に就任

2009年11月 少将に昇格

2011年10月 大統領選挙(2012年3月)に出馬するため, 国軍司令官を辞任

2012年 5月 大統領就任(任期は2017年5月までの5年間)